

平成20年12月定例会請願審査結果表 H20.12.19

付託委員会	件名・請願者	審査結果
文教厚生	平成21年度山形県の私立学校関係予算の増額に関する意見書を求める請願 南陽市二色根258番地の27 山形県私学助成をすすめる会 加藤 秀実	継続審査
産業建設	「労働者派遣法」の抜本的改正を求める意見書提出方請願 長井市片田町4-19 西置賜地区平和センター 議長 元木 康仁	採択
	「労働者派遣法」の抜本的改正を求める意見書提出に関する請願書 米沢市門東町2-3-27 教育と文化の会館内 置賜地域労働総連合 議長 渡辺 豊	採択

議会運営委員会  
行政視察報告

9月30日から10月2日の日程で、市町合併に至る経過と議会の対応や合併後の議会活動を含めた議会運営全般について、和歌山県新宮市と白浜町に視察研修しました。平成の大合併は平成11年3、232の市町村数が本年7月で1、788となり、和歌山県は50の市町村が30の市町村となり40%の減少率となっております。

新宮市は平成17年、新宮市と熊野川町の新設合併で誕生し、人口

は33,097人で太平洋に面し、豊かな水資源と樹木育成等、素晴らしい自然環境の中にあります。熊野信仰の中心として栄え、熊野速玉大社の門前町として発展し、多くの道や川が世界遺産に登録されており、熊野文化と豊かな自然を活かし「時代に調和する人を育み、自然と調和するまちづくり」を基本理念とし、地域の活性化を図ると共に時代の潮流に対応した快適な都市づくりを進めています。合併後3年経過してようやく落ち着き新市の長期総合計画も定まり、地域再生の取り組みが始まっ

た。在任特例適用期間中に議員報酬が統一出来なかったが、現在那智勝浦町と第二次合併の意見交換が始まっているとのことでした。白浜町は平成18年白浜町と日置川町の新設合併で誕生し、人口は23,935人で森林が80%を占め、海、山、川の豊かな自然環境に恵まれた地域です。合併の取り組みは平成12年の10市町村合併調査研究から始まり、続いて7市町村、その後3町合併そして2町による新設合併となりました。

新宮市、白浜町とも当初は大同合併を目指したものの隣接する市町との一対一の新設合併を選択したもので、首長、議会、住民の意思が反映されたものと感じました。

(委員長 小野健一郎)



新宮市議会視察

南陽市議会議員一同は、政治倫理の確立を期するため、年賀状などの時候の挨拶状(答礼のため自筆によるものを除く)、諸行事、会合での一切の寄付などは行っておりません。

市民のみならずのご理解とご協力をお願いいたします。

公職選挙法の規定を守り、虚礼廃止を申し合わせています。

編集後記

新年明けましておめでとうございませう。

世界的な金融危機と深刻な景気悪化の中でスタートの年となつてしまいました。どのような一年になるのだろうか心配しながらも子供達の笑顔だけはしっかり守らなければと思う。三世代同居日本一の山形県、お年寄りの知恵や力もお借りしながら「安全で安心なまち南陽」をしっかりと築くために。

- 委員長 板垣致江子  
副委員長 川合 猛  
委員 白鳥 雅巳  
片平 志朗

- 松本 新一  
桑原 仁